

『おやじの会』は「おなじの会」

栗ヶ沢中学校校長

加藤 博之

栗ヶ沢中学校に赴任してきて、早二ヶ月が過ぎようとしています。改めて感じますことは、地域の皆様の「栗ヶ沢中」への思い、そして、『小金原』への地域愛の深さです。

私もこの松戸市に42年間も住んでいる松戸っ子です。ですから、この『小金原』ファンになるのには、そんなに時間はかかりませんでした。4月18日(土)に小金原市民センターで行われた4周年交流会に参加させて頂き、『おやじの会』の皆様と話をしていくうちに本音で語り合える集団に久々に出会えたという喜びでいっぱいでした。私自身を少し堅くさせていた鱗も徐々にとけていき、いつの間にか『おやじの会』の一員であるかのような自分に驚きました。私をそのような気持ちにさせてくれたのは、松戸市を愛し、そして、この小金原を愛する気持ちを持つ人たちの集団であり、心は皆、「おなじの会」であることを強く感じたからです。その会で地域の防犯パトロールや親善ソフトボール大会の実施・小金原地区大運動会の話など、この地域を思う建設的な話のシャワーに、「この地域に住む子どもたちは幸福だな」とつくづく感じさせられました。

私も、『小金原おやじの会』の第一の理解者として、また、支援者であるという自覚を胸に、地域の中学校の校長として鋭意邁進していく所存であります。今後とも、栗ヶ沢中学校をどうぞ宜しくお願い申し上げます。